

中小企業診断士活動事例集

平成19年度版

平成20年2月

中小企業診断協会・東京支部三多摩支会

事業化推進部



はじめに

地域経済の活性化が求められる中で、中小企業の役割は重要性を増している。我々の活動エリアである東京都三多摩地域も例外ではない。三多摩は、製造企業や大学が多い地域とされている。また住宅地も多く商業・サービス業の中小企業も多い。しかしながら、中小企業を支援する中小企業診断士は、まだその役割を十分に果たしているとは言いがたい。

本事例集は、中小企業診断士の活動事例を紹介することで、その活動範囲を広げる一助になることを目的としたものである。今年度が初めての取り組みである。対象範囲は研究会や地域診断士会が行っているものが主である。その中でも編集者が知りえた範囲に留まる。だがこの事例集が中小企業診断士の活躍の場を広げるきっかけになれば僥倖である。

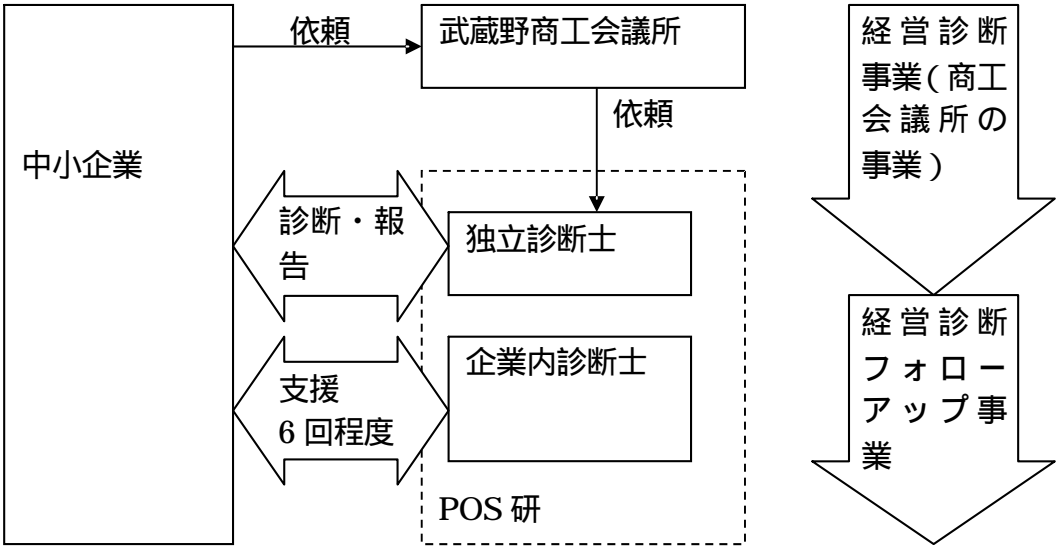
三多摩支会事業化推進部

目次

中小企業診断士活動事例	2 ページ
経営革新支援アドバイザーセンター事業	2 ページ
企業診断フォローアップ事業	3 ページ
無料診断サービス事業	4 ページ
商店街総合診断・支援事業	5 ページ
経理業務等受託事業	6 ページ
職場リーダー養成塾	7 ページ
経営者向け公開セミナー	8 ページ
新事業展開セミナー	9 ページ
目指せ社長セミナー	10 ページ
共通 XML / EDI への取り組み	11 ページ
TAMA コーディネータ	12 ページ
付録 1 : 三多摩支会の研究会一覧	13 ページ
付録 2 : 三多摩の地域診断士会一覧	13 ページ

中小企業診断士活動事例

名称	経営革新支援アドバイザーセンター事業
団体名	東京都商工会連合会 三多摩支会
内容	<p>・本事業は東京都商工会連合会と三多摩支会が平成 18 年度から実施しているものである。経営革新計画の認証取得を希望する中小企業者に対して、登録された支会の診断士をアドバイザーとして派遣する。そして計画書の作成と申請を支援する。</p> <p>・平成 19 年度は 30 社以上の企業を対象に支援し、2 月末までに 12 社の認証取得ができた。</p> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;"> <pre> graph TD A[希望する企業] -- 希望 --> B[金融機関等] B -- 依頼 --> C[東京都商工会連合会] C -- 派遣要請 --> D[アドバイザー] D -- 支援 --> A C <--> 人選 E[三多摩支会] </pre> </div>

名称	企業診断フォローアップ事業
団体名	武蔵野商工会議所 中小小売業の情報化研究会（POS研）
内容	<p>・本事業は、武蔵野商工会議所と中小小売業の情報化研究会（POS研）が実施しているものである。商工会議所から独立診断士が受けた有償の経営診断事業（ヒアリング・報告書・報告会）の後に研究会が半年程度、無償でフォローする。フォロー段階では、土日を利用して企業内診断士が主に担当する。診断段階を担当した独立診断士も参加する。</p> <p>・この事業によって、中小企業は診断後のフォローが継続して受けられるメリットがある。商工会議所も企業に対するサービスレベルの向上が実現できる。診断士としても支援と実務能力向上の場が増えるメリットがある。</p> 

名称	無料診断サービス事業
団体名	多摩北部診断士会
内容	<p>・本事業は経営上の問題で困っている中小企業経営者に対するの緊急お助け隊事業である。</p> <p>・多摩北部診断士会のホームページを通じて、電子メールあるいは電話で要請があった場合、すぐに数人で訪問してヒヤリングする。この初回診断については交通費のみで無料である。</p> <p>・交通費は、何人で出向いても、多摩北部五市地区（小平市、西東京市、東久留米市、東村山市、清瀬市）は2,000円、五市地区以外の多摩地区は5,000円、それ以外の地区は別途設定としている。</p> <p>・初回訪問の結果は診断書にまとめ、一週間以内にお届けする。</p> <p>経営問題解決のための項目を列挙し、あわせてそれら項目についての継続的な支援をする場合の期間・訪問頻度・コンサル料金について提案をする。</p> <p><最近の事例 ></p> <p>平成19年10月21日 多摩地区の中小企業者から診断の要請あり。</p> <p>平成19年10月22日 会員1名が訪問しヒヤリング実施。 その場で改善項目を列挙して助言した。</p> <p><最近の事例 ></p> <p>平成20年1月9日 近隣の中小企業者から無料診断の要請あり。</p> <p>平成20年1月21日 会員4名が訪問しヒヤリング実施。</p> <p>平成20年1月30日 再度訪問し診断書を手渡す。</p> <p>平成20年2月8日 年間顧問契約を締結（月額報酬＋成功報酬にて）。</p>

名称	商店街総合診断・支援事業
団体名	多摩北部診断士会
内容	<p>・本事業は商店街に対する総合的な診断・支援事業である。</p> <p>・要請のある商店街について、多摩北部診断士会会員である中小企業診断士を動員して、多岐にわたる調査を行う。調査項目は以下の通り。</p> <p>来街者調査（お客様がどの地域から来ているのか）</p> <p>来街者アンケート（商店街に来たお客様の商店街評価を聞く）</p> <p>通行料調査（お客様が何人通行するのか数地点で計測する）</p> <p>店頭照度調査（商店街加盟店舗の店頭照度を測定する）</p> <p>消費者アンケート調査（商圏内住民の商店街評価を聞く）</p> <p>商店経営実態調査（商店街加盟店舗を個別にヒヤリング）</p> <p>関係者ヒヤリング（周辺の大型店、金融機関、行政機関などの商店街評価を聞く）</p> <p>公的支援施策（当該商店街で利用できそうな補助金・制度融資など各種支援施策を調べる）</p> <p>・調査結果を集計・分析して、商店街活性化のための提案をする。</p> <p><最近の事例 ></p> <p>平成 18 年 8 月 商店街から要請があり、日程大枠・費用分担など協議。</p> <p>平成 18 年 10～11 月 上記全調査を実施（調査員は延 45 人）</p> <p>平成 18 年 12 月 調査結果を集計・分析のうえ、商店街活性化のための提案事項をまとめた。商店街役員向け中間報告会。</p> <p>平成 19 年 1 月 診断書作成、商店街一般会員向け最終報告会実施。</p> <p>提案した項目のうち、法人化に取り組むことが決定し、すぐに準備に着手。</p> <p>平成 19 年 10 月 設立総会</p> <p>平成 19 年 11 月 設立登記</p> <p>今後の課題としては各種イベントの実施、商店街周辺の環境整備や空き店舗対策など。</p> <p><最近の事例 ></p> <p>平成 19 年 11 月 商店街の来街者アンケート実施（調査員延 16 名）</p> <p>平成 19 年 12 月 関係 4 商店会会長に報告会実施。</p>

名称	経理業務等受託事業
団体名	多摩北部診断士会
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・本事業は、創業直後の小規模事業者から経理処理を緊急避難的に請け負うことによって事業者の負担を軽減し、得意とする営業・生産・開発などの業務分野で力を発揮させ、創業後の経営安定を早期に実現させようとするものである。 ・各商工会等が記帳専門・記帳代行職員を減らしている状況からニーズは強い。多摩北部診断士会会員の中の経理・記帳の専門家や公認会計士・税理士が担当し、多くの場合、市販会計ソフトを事業者に購入していただき事業所に出向いて入力処理している。 ・原則として、1～2年間の受託である。以後は入力の指導をさせていただき、自前での処理を目指している。 ・事業者の希望に応じて、経理業務だけではなく給与計算や社会保険関係の業務も請け負っている。会員の中の社会保険労務士が担当している。月1～2回の訪問の時には、経理業務等に限らず、もろもろの悩み事相談に応じている。

名称	職場リーダー養成塾
団体名	さがみはら産業創造センター たまシルクロード診断士会
内容	<p>・本事業は、企業の中堅社員向けの研修である。平成 19 年に第一期が開講された。さがみはら産業創造センター が主催し、たまシルクロード診断士会が運営を担当している。</p> <p><対象者と狙い></p> <ul style="list-style-type: none"> ・中小企業の 30 歳前後の主任・係長・課長クラスを対象者としている。職場リーダーとして活躍を期待されている人材が他流試合（他社を見る、他社の同年代と交流する）を通して力量を高めることを狙いとしている。 ・平成 19 年の第一期は、25 歳～40 歳台前半の 14 社 20 名が参加した。 <p><カリキュラム></p> <ul style="list-style-type: none"> ・身近な問題を共同で解決するグループワークを中心に、社長講演・講義・合宿を組み合わせている。第一期は、平成 19 年 8 月～12 月の期間で、平日の夕方を中心に全 8 回のカリキュラムで実施された。

名称	経営者向け公開セミナー
団体名	TAMA 支援グループ
内容	<p>・本事業は、中小企業診断士 TAMA 活性化支援グループ(TAMA 支援グループ)が主催している中小企業の経営者向けセミナーである。平成 17 年 10 月から平成 19 年 11 月までに通算 9 回開催されている。</p> <p>・平成 19 年は「競争時代の組織運営」をテーマに 5 回のセミナーが実施された。毎回参加されるリピーターの社長も複数でている。</p> <p style="text-align: center;">「競争時代の組織運営講座」第5回(終了)</p> <p>日時:2007年11月20日(火) 13:30~16:30 会場:国分寺労政会館 第一会議室 「事業承継をどう進めたらよいか」 講師:猿山 康継(さやま やすつぐ) 当グループメンバー</p> <p>「後継者をどのように育成したらよいか」 講師:中井 義博(なかい よしひろ) 当グループメンバー</p> <p style="text-align: center;">「競争時代の組織運営講座」第4回(終了)</p> <p>日時:2007年9月18日(火) 13:30~16:30 会場:社のホールはしもと8階 セミナールーム2 「原価を知り損益把握の精度を上げる」 講師:山岸 一(やまぎし はじめ) 当グループメンバー</p> <p>「見える化による生産改善の自律化」 講師:若槻 直(わかつき なおし) 当グループメンバー</p> <p style="text-align: center;">「競争時代の組織運営講座」第3回(終了)</p> <p>日時:2007年7月17日(火) 13:30~16:30 会場:国分寺労政会館 第一会議室 「顧客ニーズを形にする設計人材の育成」 講師:木島 研二(きじま けんじ) 当グループメンバー</p> <p>「顧客ニーズを取り込む営業活動」 講師:田中 敏夫(たなか としお) 当グループメンバー</p> <p style="text-align: center;">「競争時代の組織運営講座」第2回(終了)</p> <p>日時:2007年5月15日(火) 13:30~16:30 会場:サン・エールさがみはら 2階第1研修室A 「ビジュアルコミュニケーションによる営業効率の向上」 講師:久野 啓一(ひさの けいいち) 株式会社スリーテック代表取締役</p> <p>「グループウエアを経営戦略として活用」 講師:細谷 和丈(ほそや わじょう) 当グループ代表</p> <p style="text-align: center;">「競争時代の組織運営講座」第1回(終了)</p> <p>日時:2007年3月20日(火) 13:30~16:30 会場:国分寺労政会館 第一会議室 「業績向上のための社内活性化術」 講師:猿山 康継(さやま やすつぐ) 当グループメンバー</p> <p>「いまそこにある危機対策 会社を守る10のポイント」 講師:油井 文江(ゆい ふみえ) 当グループメンバー</p> <p>(TAMA 支援グループホームページから http://albs.biz/tamasien/semi01.htm)</p>

名称	新事業展開セミナー
団体名	八王子商工会議所 たまシルクロード診断士会
内容	<p>・本事業は、新事業の展開を考えている中小企業経営者向けのセミナーである。八王子商工会議所が主催し、たまシルクロード診断士会のメンバーが講師を担当した。平成19年10月に初めて開講され、1ヶ月間に10回の講義が行われた。中小企業の経営者・管理者18名が参加している。</p> <p>・セミナー終了後に、個別相談会・フォローアップ相談会も実施された。</p>

新事業展開セミナー
～将来を見すえ、今、取り組むべき「経営革新」を考える～

主催:八王子商工会議所・日本商工会議所

八王子商工会議所では、新たな事業展開または経営力の強化を図りたいと考えている企業経営者や管理者・後継者の方などを対象に、経営戦略の構築や組織マネジメントの実践などを通じて、自社の経営力アップにつなげる新事業展開セミナーを開催いたします。

【八王子版新事業セミナーの特色】

(1)本セミナー(全10回)の終了後、さらなるアクションプランのブラッシュアップ等を行うためのフォローアップ講習会を開催します。(日時、内容等は未定)


(2)一方通行の講義だけでなく、毎回のグループ討議による双方向のコミュニケーションを重視した内容です。

(3)講師は地元の中小企業診断士。地域に精通した講師陣です。

《「新事業展開セミナー」講義等の日程と講師》(予定)

回数	日時	内容
第1回	10月4日(水) 18:30~21:30	・オリエンテーション・自己紹介 ・経営革新の必要性(狙いの理解 幅広い経営環境の理解) ・グループ討議 講師:山上 隆弘氏
第2回	10月9日(火) 18:30~21:30	・経営者に求められる総合力(経営者としての能力の見直しと向上) ・グループ討議 講師:山上 隆弘氏
第3回	10月16日(火) 18:30~21:30	・経営革新推進の考え方(「円滑な事業承継」含む) ・グループ討議 講師:高島 利尚氏
第4回	10月18日(木) 18:30~21:30	・経営者としての高いモチベーションと人材育成 ・グループ討議 講師:曾根 幹介氏
第5回	10月23日(木) 18:30~21:30	・新事業展開と財務計画(資金繰り計画とビジネスプラン) ・グループ討議 講師:菊池 和正氏
第6回	10月25日(木) 18:30~21:30	・現場に密着した新たな事業展開の計画と実行(顧客志向・現場主義・全員参加での革新) ・グループ討議 講師:若槻 直氏
第7回	10月30日(火) 18:30~21:30	・企業コンプライアンスと内部統制(法務関係の認識と対処・特許戦略・環境問題・CSR・情報化推進) ・グループ討議 講師:瀧山 森雄氏
第8回	11月1日(木) 18:30~21:30	・中小企業支援施策の紹介 ・経営革新計画書の申請 ・経営革新に取り組む経営者との意見交換 講師:高島 利尚氏・商工会議所職員
第9回	11月6日(火) 18:30~21:30	・新たな事業展開構想のまとめ 講師:山上 隆弘氏
第10回	11月8日(木) 18:30~21:30	・新たな事業展開構想の発表 講師:高島 利尚氏・山上 隆弘氏

(八王子商工会議所ホームページから
http://www.hachioji.or.jp/entertainment/keiei_kakushin.html)

名称	目指せ社長セミナー
団体名	サイバーシルクロード八王子
内容	<p>・サイバーシルクロード八王子では、八王子市・八王子商工会議所と連携して、起業家の育成・養成に力を入れている。「目指せ社長セミナー」はその一環として平成 18 年 7 月に第一回が開講された学生向けの起業セミナーである。</p> <p>・平成 19 年は 7 月に開講され、10 名が受講した。本セミナーの講師は、サイバーシルクロード八王子にアドバイザーとして登録している三多摩支会会員が務めている。</p> <div data-bbox="335 689 1385 1646" style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p>President's Seminar 学生のための目指せ！2日間社長セミナー</p> <p>学生のための2日間目指せ！社長セミナーとは</p> <p>創業に興味のある学生を対象に、会社経営とはどんなものか？会社を運営するために必要な要素（知識、資金、人脈... etc）は何か？について学ぶ場です。</p> <p>将来、会社を設立したいという方はもちろん、今後就職してビジネスパーソンとして活躍しようという方にも得るものが大きいはずです。このセミナーを通じて、何かを掴んでみませんか？</p>  <p>ポイント</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 本セミナーは、“自ら考える”ことをコンセプトとしています。講師の話を一方向的に聞くだけという一般的なセミナーではなく、実際にビジネスアイデアを考える作業（グループワーク、グループディスカッション）を通じて必要な知識が身に付きます。 2. 本セミナーは、サイバーシルクロード八王子「ビジネスお助け隊」による、オリジナルカリキュラムです。みなさんの想い・アイデアを創業につなげるカリキュラムを用意しています。 3. 本セミナーを通じて、「本気で会社を起こしたい！」という方には、9月開催予定の「本気の創業塾」をご用意しています。もっと詳しく、実務的な知識を学ぶことはもちろん、ビジネスプランのブラッシュアップなど、創業に向け“二人三脚”で支援します。 4. このセミナーには、「将来本当に起業したい！」「社会に出る前に色々なスキルを身に着きたい！」という学生が多く参加します。同じ「志」を持つ学生と交流を持つことで、これからの情報交換や様々な活動を共有できるネットワークを作ります。将来のビジネスパートナーも見つかるかも？ <p>講師</p> <p>サイバーシルクロード八王子「ビジネスお助け隊」登録アドバイザー</p> </div> <p>(サイバーシルクロード八王子ホームページから http://www.cyber-silkroad.jp/found_pj/2dpres/index.shtml)</p>

名称	共通 XML / EDI への取り組み
団体名	ITC 多摩ほか
内容	<p>< 共通 XML / EDI とは ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・インターネットと XML を利用し、主に製造企業間の受発注を想定した EDI 規格のひとつである。共通 XML / EDI 実用化推進協議会 (COXEC) が進めている。 ・同協議会は、2004 年 5 月に準備会発足し、2005 年 12 月に設立された。協議会の会員は、2007 年 6 月 13 日現在で 65 団体である。その内訳は、利用者 (企業と業界団体) 37、標準化 / 普及推進団体 4、利用者支援企業 / 団体 24 となっている。中小企業診断士で IT コーディネータでもある高島利尚氏、川内晟宏氏は、同協議会の役員である。 <p>< 技術動向 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・中堅企業と有力中小企業にとって、共通 XML / EDI は、実用段階に入っている。pull 型 (蓄積交換型) の伝送と、企業 ID の認証方式が確立されている。 ・小規模企業向けのブラウザ型インターフェースの開発が残課題とされている。 <p>< 普及動向 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・当初は業界団体経由で普及を図ったが、団体構成企業の経営環境が大企業と小企業で異なり、団体としての意思統一と普及はあまり進んでいない。 ・現在は IT コーディネータが個別企業に紹介することで広がりつつある。平成 19 年度中小企業戦略的 IT 化促進事業の採択テーマ 16 件 (事前調査枠 2 件、開発導入枠 14 件) のうち、7 件は IT コーディネータが支援し「共通 XML / EDI」を採用したものである。 ・今後は、IT コーディネータを兼任する中小企業診断士や、IT に強い中小企業診断士の活躍が期待されている分野である。

名称	TAMA コーディネータ
団体名	社団法人首都圏産業活性化協会（TAMA 産業活性化協会）
内容	<p>・社団法人首都圏産業活性化協会（略称：TAMA 産業活性化協会）は、平成 10 年 4 月に設立し、平成 20 年で満 10 年を迎えた。経済産業省「産業クラスター計画」推進機関として、東京都多摩地区・埼玉県西部・神奈川県県央部を対象とした産業の活性化を支援している。</p> <p>・TAMA コーディネータは、同協会が実施する企業支援を担う人材である。新製品・新技術開発や販路開拓・経営課題解決を担当している。平成 18 年度には約 120 名のコーディネータが登録されているが、そのうち中小企業診断士は 34 名である。多くは三多摩支会の会員である。</p>
<h3>TAMAコーディネータ制度</h3> <p>TAMA協会には現在、中小企業診断士・技術士・弁理士・公認会計士・税理士・社会保険労務士ほか、企業OBなど多様なスキルをもつ約120名が「TAMAコーディネータ」として登録しています。コーディネータは、会員企業等の課題解決や競争力向上のため、下記の支援を行うほか、協会スタッフとして受託事業等の調査、プロジェクト進行管理、協会主催セミナー講師など、会員へのサービスのために事務局とともに幅広く活躍しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①経営全般の改革を行う経営革新支援 ②ビジネスプランの作成等の新事業創出支援 ③大学研究者との引き合わせ等の産学連携支援 ④産学・産産連携による技術研究開発支援 ⑤社内生産管理のシステム化等の情報化支援 	
<p style="text-align: center;">(TAMA 産業活性化協会「平成 18 年度事業のあらまし」から)</p>	

付録 1 : 三多摩支会の研究会一覧

名称	活動概要	代表者
地域研究会（地域研）	生活者の視点で暮らしやすい地域づくりを調査・研究する。	飯島 康
企業内診断士活性化研究会（活性研）	企業内診断士の異業種交流と専門的研究を行う。	伊狩 健
本を書いて有名になろう会（有名塾）	本を書いて有名になることに特化した活動を継続している。	小高 正芳
プロジェクトマネジメント研究会（PM研）	新製品開発、工場建設、新規事業立ち上げ等のプロジェクトマネジメントを研究している。	由良 茂男
中小小売業の情報化研究会（POS研）	情報化の観点から中小小売業を支援していく具体的なツール、方法論を模索する。	落合 和夫
中小企業診断士TAMA活性化支援グループ（TAMA支援グループ）	TAMA 産業活性化協会と連携しながら、中小企業診断士のスキルアップとビジネス開拓を図る。	細谷 和丈
先端ビジネスモデル研究会（BM研）	先端ビジネスモデル企業の見学会や研究成果の出版を行っている。	山崎 康夫
環境マネジメント研究会（EM研）	企業と消費者、企業と地域の梯となり、また、環境問題の伝道者たることを目指している。	瀧山 森雄
最新IT活用研究会（IT活用研）	中小企業の情報化推進に適用可能な最新のIT技術とその活用事例を研究する。	辻本 一
実践技術経営研究会（MOT研）	企業の技術経営力の向上を支援すると共に会員各自の技術経営スキルの向上を図る。	藤川 昇

付録 2 : 三多摩の地域診断士会一覧

名称	活動概要	代表者
多摩北部診断士会	小平市・西東京市・東久留米市・東村山市・清瀬市を対象にした地域診断士会	板橋 昭寿
多摩中部診断士会	武蔵野市・三鷹市・小金井市・国分寺市・国立市を対象にした地域診断士会	東 康七
多摩南部診断士会	稲城市・狛江市・多摩市・調布市・府中市・町田市を対象にした地域診断士会	白根 靖彦
多摩西部診断士会	立川市・あきる野市・青梅市・奥多摩町・東大和市・昭島市・福生市・羽村市・日の出町・松原村・瑞穂町・武蔵村山市を対象にした地域診断士会	澤田 要一
たまシルクロード診断士会	八王子市・日野市・相模原市を対象にした地域診断士会	山上 隆弘

中小企業診断士活動事例集（平成19年度版）

平成20年2月発行

社団法人中小企業診断協会・東京支部三多摩支会・事業化推進部

URL：<http://www.basic.ne.jp/santama-shikai/>

編集責任者 若槻 直 (n.wakatsuki@albs.biz)

編集者 谷 譲治 福本 勲 中嶋 正泉 竹村 英二